

2025 年度 電子カルテ実技検定試験 合格実績

37 名合格

37 名/39 名 合格率 94.9% (全国平均 91.0%)



電子カルテ実技技能検定試験とは？

これまで医師は、患者様の情報を「紙カルテ」に記録していました。その情報を電子システムに置き換えたものが「電子カルテ」です。

電子カルテを使用することで、業務を効率よく行うことができたり、患者様の情報を医師や医療事務スタッフ同士で共有しやすくなったりします。そのため、医療機関の IT 化が進む中で、電子カルテの知識や技能は必須といえます。この検定試験では、医師と患者様のやり取りをもとに、電子カルテのシステムを操作し、正しく電子カルテを作成する力を求められます。医療機関で働くうえで重要な資格検定のひとつであり、医療事務の就職活動にも有利になります。本校では、医療事務総合学科 2 年次に全員が取得をめざします。



合格実績

M・S(五所川原第一高等学校)
S・M(五所川原第一高等学校)
M・T(青森県立青森北高等学校)
M・A(青森県立青森西高等学校)
M・Y(青森県立三本木農業恵拓高等学校)
Y・K(青森県立八戸商業高等学校)
Y・T(青森県立八戸商業高等学校)
M・M(青森県立弘前実業高等学校)
R・K(岩手県立盛岡第二高等学校)
Y・S(仙台市立仙台商業高等学校)
Y・Y(聖和学園高等学校)
S・S(東北高等学校)
Y・Y(宮城学院高等学校)
M・A(宮城県大河原産業高等学校)
M・E(宮城県大河原産業高等学校)
R・S(宮城県大河原産業高等学校)
K・Y(宮城県大河原産業高等学校)
M・I(宮城県石巻北高等学校)
N・K(宮城県石巻好文館高等学校)
R・K(宮城県石巻商業高等学校)
R・T(宮城県一迫商業高等学校)
M・K(宮城県多賀城高等学校)
R・M(宮城県富谷高等学校)
M・Y(宮城県名取高等学校)
M・T(宮城県名取北高等学校)
R・O(宮城県松島高等学校)
T・H(屋久島おおぞら高等学校)
H・S(秋田県立大館桂桜高等学校)
R・K(秋田県立鹿角(旧:花輪)高等学校)
N・S(東海大学山形高等学校)
R・S(鶴岡東高等学校)
N・Y(日本大学山形高等学校)
R・S(羽黒高等学校)
A・K(山形県立長井工業高等学校)
E・I(福島県立福島商業高等学校)
H・H(福島県立福島商業高等学校)
A・I(日本大学東北高等学校)

※合格者インタビューを、3回にわけて掲載いたします

合格者インタビュー

仙台医療福祉専門学校

M・Sさん 五所川原第一高等学校 出身

●合格の秘訣は？

検定試験では、短時間で多くの内容の入力操作が求められるため、速く入力できるようにタイピングの速度を意識しました。授業時間以外にもタイピング練習を行い、合格に向け努力しました。科目担当の先生は、練習問題をたくさん準備してくださり、細かく教えてくださいました。質問がしやすいように声をかけていただいたおかげで、不安なく受験できました。

●今後の目標は？

コミュニケーション力をさらに養い、卒業後、内定先での仕事をスムーズにスタートできるようにすることです。

M・Aさん 青森県立青森西高等学校 出身

●合格の秘訣は？

練習問題を繰り返し解きました。入力操作のスピードが求められる検定のため、時間を意識して何度も問題を解き練習しました。科目担当の先生は、操作方法や入力が短時間でできるように、わかりやすく説明してくださり、検定試験に向けた対策が充実していると感じました。

●今後の目標は？

目標とする資格・検定に合格することです。

Y・Kさん 青森県立八戸商業高等学校 出身

●合格の秘訣は？

検定試験は、短時間で多くの文字入力や操作が求められるため、タイピングの練習に時間をかけました。入力のポイントや注意点をまとめ、オリジナルの資料を作成しました。科目担当の先生が、問題をたくさん準備してくださり、わかりやすく解説してくださったおかげで、不安なく検定試験に臨めました。

●今後の目標は？

内定先で求められる知識や能力を勉強し、即戦力として活躍できるようにすることです。

Y・Sさん 仙台市立仙台商業高等学校 出身

●合格の秘訣は？

何度も繰り返し問題を解きました。わからないところは、友人と教え合いました。電子カルテシステムに慣れるように早い時期から問題演習を行い、先生が多くの問題を解く環境をつくってくださったため、余裕を持って検定を受験できました。合格に向け、環境が整っていると感じました。

●今後の目標は？

日々努力して、スキルアップしていくことです。

Y・Yさん 宮城学院高等学校 出身

●合格の秘訣は？

先生からいただいた問題を活用し、タイピング速度を意識して問題を解きました。試験では、短時間での入力操作が求められるため、集中して問題を解きました。科目担当の先生は、操作方法などわからない問題があると、理解できるまで教えてくださいました。出題傾向やポイントを教えてくださり、合格へ応援してくださいました。

●今後の目標は？

今までよりもタイピングを速くすることと、医療の知識を身につけ、卒業後内定先の仕事が順調にスタートできるようにすることです。

R・Sさん 宮城県大河原産業高等学校 出身

●合格の秘訣は？

問題を何度も解き、間違えた問題をそのままにしないことを意識して勉強しました。先生の解説をしっかりとまとめ、オリジナルの資料を作成しました。科目担当の先生は、検定受験に向け余裕を持って授業を進め、わかりやすく教えてくださいました。

●今後の目標は？

これまで取得した資格をいかして、内定先での仕事を円滑に進められるようにすることです。

N・Kさん 宮城県石巻好文館高等学校 出身

●合格の秘訣は？

先生や友人に聞いてわからないところをなくし、短時間で問題が解けるように意識しました。短時間での入力操作が求められるため、集中して授業に臨みました。科目担当の先生は、重要なポイントを的確に説明してくださいました。検定試験のポイントがわかりやすく、不安なく検定に臨めました。先生に質問しやすい環境のため、安心して勉強できました。

●今後の目標は？

内定先で求められる知識を、これまで以上に深めることです。



M・K さん 宮城県多賀城高等学校 出身

●合格の秘訣は？

授業に集中することを意識しました。また、読みにくい漢字を覚え、短時間で入力操作できるように努力しました。科目担当の先生は、迷っていたり、間違っていたりすると声をかけてくださいり、すぐに解決でき、不安なく検定試験に向け勉強できました。教え方も優しく丁寧で、勉強しやすい環境が整っていると感じました。

●今後の目標は？

これまで学んだ知識や資格をいかし、内定先でしっかり仕事が進められるようにすることです。

M・T さん 宮城県名取北高等学校 出身

●合格の秘訣は？

短時間で正確に入力操作できるように練習しました。授業以外の時間も、何度も問題を解きました。入力を間違えないよう問題をよく読み、読みにくい漢字を読めるように勉強しました。科目担当の先生は、多くの練習問題を準備してくださり、わかりやすく丁寧に解説してくださいました。重要なポイントを的確に教えてくださり、理解を深めたうえで検定試験に臨むことができました。

●今後の目標は？

これまで以上に速く入力操作ができるようになると、医療の知識を深めることです。

H・S さん 秋田県立大館桜高等学校 出身

●合格の秘訣は？

短時間での入力操作が求められるため、集中して授業に臨み、何度も問題を解き短時間で入力操作ができるように努力しました。科目担当の先生は、多くの問題を準備してくださり、検定受験に向け余裕を持って準備できました。わからないところには時間をかけ丁寧に教えてくださったので、すぐに理解でき不安なく検定試験に臨めました。

●今後の目標は？

内定先で、これまで学んだ知識や資格をいかせるようにすることです。



N・Sさん 東海大学山形高等学校 出身

●合格の秘訣は？

問題を繰り返し解き、短時間で入力操作ができるようにしました。授業以外の時間にも学校のパソコンを借り、勉強しました。科目担当の先生は、問題を解くための重要ポイントをわかりやすく丁寧に教え、いつでも質問しやすい雰囲気を作ってくださいました。

●今後の目標は？

入力操作をこれまで以上に早くできるようにすることです。

R・Sさん 羽黒高等学校 出身

●合格の秘訣は？

入力操作のスピードを意識して、時間に余裕を持って入力操作できるようにしました。スピードだけでなく、正しく入力できるように問題をしっかり読み、入力間違いをしないように心掛けました。科目担当の先生は、全員が合格してほしい気持ちから、さまざまな問題を準備したり、丁寧にわかりやすく解説してくださいましたため、不安なく検定試験に臨めました。

●今後の目標は？

目標とする医療機関から内定をいただくことです。

E・Iさん 福島県立福島商業高等学校 出身

●合格の秘訣は？

間違いなく入力操作ができるように、資料をまとめる際にはマーカーペンの色を変え工夫しました。しっかり準備し、間違いなく取り組めているか確認することが重要だと感じました。先生は、問題を解きながら、入力操作の方法や解説を丁寧にしてくださいました。丁寧に基本操作を教えていただいたことで、さまざまな問題へも不安なく取り組めて、検定試験への対策が充実していると感じました。

●今後の目標は？

目標とする検定・資格に合格することです。

